

2023年5月19日

各位

株式会社北洋銀行

社会福祉法人ろく舎様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、社会福祉法人ろく舎様(北海道札幌市、理事長 天野 佐智子様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	社会福祉法人 ろく舎
所在地	札幌市中央区南1条西10丁目4番地
代表者	理事長 天野 佐智子
業種	福祉・介護事業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



社会福祉法人 ろく舎 SDGs宣言

当法人は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年4月10日
社会福祉法人 ろく舎
理事長 天野 佐智子

SDGsの達成に向けた取組

『自分らしさ』を尊重した、安心した職場づくり

職員一人一人の個性を大事にすることで、すべての職員がその能力を十分に発揮でき、働き甲斐と安心を得られる職場環境を整備してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・女性の積極採用、役員登用
- ・ICT化による業務負担軽減への取組
- ・ハラスメント委員会の設置
- ・「一般事業主行動計画」の策定（男性育休取得推進など）
- ・福利厚生充実化（休業補償等の制度導入）
- ・産休・育休制度の導入



高齢化が進行する社会に安心と『自分らしさ』を

「何があっても自分らしく地域で普通に暮らそうという意思を持つ人を支える」という理念のもと、一人一人に合った“自分らしい”暮らしのスタイルを提供し、私たちが理想とする福祉・介護事業を実践してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・365日切れ目のない福祉支援体制の構築
- ・事業継続計画（BCP）の策定
- ・多種多様なサービス提供体制の確立（介護、リハビリ、看護の自由選択）
- ・災害時における食事提供体制の確立



地域と共に持続的な発展を

地域の雇用促進に貢献すべく、地元人材の積極採用や、地域教育に協力すると共に、地域住民のみならず行政等の機関と連携を図り、持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地域の学生を対象とした職場体験の実施
- ・地元人材の積極採用
- ・高齢者の雇用延長制度を導入
- ・地域イベントの企画・開催（施設毎のお祭りなど）
- ・地元食材の積極利用
- ・ボランティアへの積極参加



環境への配慮

職員一人一人が省エネ、省資源を意識して環境保護に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・ごみ分別の徹底
- ・照明のLED化
- ・ハイブリットカーの導入
- ・省エネ活動の啓発
- ・ICT導入によるペーパーレス化の促進
- ・食事提供を専門業者に委託し、ごみ排出量削減



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

